



セキュリティとコントロールを実現しつつ、SSLを含むすべてのビジネス・アプリケーションをポリシー・ベースで高速化

カナダでもっとも急速に成長している独立系の資産管理会社 — 迅速で無駄のない、効率的なサービスが求められるビジネス

Richardson Partners Financial Limitedは、カナダでもっとも急速に成長している独立系の資産管理会社で、50億ドルを超える資産を管理しています。同社は、1857年に創設されたJames Richardson & Sons, Limitedのグループ企業として2003年に設立された、比較的新しい企業です。このため、長年にわたるビジネスの安定性、リソース、評判を持つ一方で、ITインフラストラクチャについては、新たに「まったくの白紙」から始めることができるといううらやましい位置づけにあります。

Richardson Partnersは、カナダ全土に8カ所のオフィスを持っています。同社は約350名の従業員を擁し、きわめて需要の高い、非常に有能なフィナンシャル・アドバイザーを雇っており、最高のITインフラストラクチャとツールを必要としています。同社のクライアントは、洗練されて要求も厳しく、多額の自己資産を持つ個人です。そこで、情報およびアプリケーションにすぐにアクセスできることが不可欠です。すなわち、時は金なり、です。

競合他社の製品で高速化できるのは、トラフィックのわずか5%未満です。これでは、コストに見合う投資とは言えません。企業は戦略的見解を持ち、分散化したすべてのアプリケーションの高速化に対応する必要があります。社内の多くのビジネス・クリティカルなアプリケーションおよび、アウトソースされたすべての重要なアプリケーションがSSL通信を使用しているため、これを高速化できることが不可欠です。

Richardson Partners Financial Limited
テクノロジー・サービス担当ディレクター、
アンドリュー・マッキニー (Andrew McKinney) 氏

ネットワーク、IT環境、アプリケーション — 戦略的優位性を目指した設計

RichardsonのITは2つの原則に基づいて統制されています。1つは、フィナンシャル・アドバイザーにクライアントへのより適切な対応を可能にするシステムを提供すること、もう1つは、諸経費を削減することです。「当社はあくまでも利益本位です。」とテクニカル・サービス担当ディレクター、アンドリュー・マッキニー (Andrew McKinney) 氏は言います。

ネットワーク・トポロジはハブアンドスポーク方式で、インターネット接続は、各サイトから出口となる企業のデータ・センタへバックホールされています。

Richardson Partners Financialでは、情報の蓄積とアクセスに革新的な戦略を適用し、支店にはローカル・ストレージを置かず、ドキュメントをWebベースの集中型のドキュメント・リポジトリに保存しています。

同社ではコストおよび効率面での理由により、ASPから調達した数々のアプリケーションを使用しています。これらのアプリケーションの多くは、ビジネスに不可欠なものです。これらのアプリケーションは、Richardsonの社内ユーザと外部でホストされたASPのサーバとの間で、SSL暗号化通信を使用します。



組織

Richardson Partners
Financial Limited

カナダ、オンタリオ州、トロント

www.rpfl.com

課題

WANの容量を追加することなく支社におけるアプリケーション・パフォーマンスの需要の先を見越して対応すること。SSL暗号化セッションを含むすべてのビジネス・トラフィックを高速化するソリューションを実装し、Webセキュリティと柔軟なポリシー・コントロールを提供して、不適切なトラフィックは停止し、適切なトラフィックは高速化すること

ソリューション

Richardson Partners Financial Limitedは、アプリケーション遅延の問題を解消し、帯域幅の全体的な使用量を低減して、セキュリティとコントロール機能を提供するため、データ・センタと支社にBlue Coat SGアプライアンスを実装しました。

同社の主要アプリケーションの一部として、ポートフォリオ管理、研究および管理アプリケーションが挙げられます。また、エンタープライズ・データベースやWebアプリケーションもあります。

アプリケーション速度の確保

企業の成長に伴い、アプリケーションのパフォーマンス、特に大容量ファイルを使用する場合のパフォーマンスが支社における懸案事項になり始めていました。「何かの処理速度が遅いと言っただけは、人々は苦情の電話をかけてきました。」とマッキニー氏は言います。アプリケーションと情報への高速アクセスには高い割増料金がかかること、また、問題が大きくなる前に事前に対応したいとの考えから、Richardson Partners Financialは、フィナンシャル・アドバイザーとクライアントへの最重要サービスの確保を目的とした変更を行うことに決めました。アプリケーションやコンテンツのロードや応答に時間がかかる状況は、同社にとって受け入れがたい事態です。これらのアプリケーションには、SSL暗号化トラフィックを使ってASPによって外部でホストされているものが含まれていました。Richardson Partnersは同時に、それが絶対に不可欠な場合を除き、WANの容量を拡張したくないと考えていました。同社は、問題なのは遅延であって、ほとんどの場合帯域幅の追加だけでは、この問題への最良の解決策とはならないことを理解していました。「回線をアップグレードしても、必ずしもアプリケーションがいきなり高速になるとは限りません。」と、マッキニー氏は指摘します。さらに、各サイトには冗長リンクがあるため、WAN容量の追加は、月々の運用コストを大幅に引き上げる、お金のかかる選択でした。やがて同社は、インターネット・リンクの飽和状態を頻繁に経験するようになりました。同社は、主要リンクおよび冗長リンク用として追加の帯域幅を購入するのではなく、既存の帯域幅を管理し、ヘッドルームを拡大することで、ビジネス・クリティカルなトラフィックを拡張したいと考えました。

評価した他社ソリューションによる同社のトラフィック高速化率はわずか5%

ブルーコートがSGアプライアンスにMACH5テクノロジーを搭載することを発表する前に、Richardson Partnersは他社のソリューションを評価しましたが、さほど大きな成果は得られませんでした。これらのソリューションはいずれも、同社が高速化したいと望む幅広いアプリケーションをすべて高速化することはできませんでした。おおむね、これらの競合ソリューションは同社のトラフィックの約5%にしか対応できません。さらに同社では、セキュリティ機能とコントロール機能を統合して提供できるソリューションを希望していました。「我々は、ひとたびユニットのテストを開始したら、それらのユニットがSSL暗号化Webサイトでどのように機能するかを確認することがもっとも重要だということを理解していました。当社が評価した他のソリューションはこれらのサイトを高速化できなかったため、コス



トに見合いませんでした。」とマッキニー氏は言います。さらに、これらの競合ソリューションでは同社のWebベースのドキュメント・リポジトリのパフォーマンスが改善されなかったため、その有効性はさらに限定的なものとなりました。

ブルーコートのソリューションにより、SSLを含むすべてのアプリケーションを高速化し、セキュリティとコントロール機能も追加

徹底したテストにより、Richardson Partnersは、Blue Coat SGアプライアンスが、社内および外部ソース双方からのSSL暗号化トラフィックをはじめ、同社が必要とする幅広いアプリケーションを完全に高速化できることを確認しました。SGアプライアンスは、中央に保存されたドキュメントと暗号化された電子メールも大幅に高速化しました。現在、大部分のアプリケーションが50%以上速い速度で処理されています。たとえば、ドキュメント・リポジトリから10MBのファイルにアクセスした場合、これまではダウンロードに30秒かかりましたが、現在は通常数秒しかかかりません。全社で共通して使用するフォームも、従来はロードに4秒かかっていましたが、現在はわずか1.5秒に短縮されました。全般に、Webサイトのニュースとデータは以前より50~60%高速に実行されています。

こうした目覚ましいアプリケーション・パフォーマンスの向上や幅広いアプリケーションの高速化に加えて、Richardson Partnersは帯域幅使用量の大幅な低減も経験しました。同社のインターネット・ゲートウェイが飽和することはなくなり、今ではおおむね60~70%の負荷軽減が実現されています。

SGアプライアンスに搭載された、ポリシーで統制されるプロキシベースのテクノロジーにより、Richardson Partners Financialは、アプリケーション使用のコントロール、使用帯域幅の管理、優先順位の設定が可能になりました。同社は今では、自社のVoIPコミュニケーションの品質を保証することができます。



不適切なトラフィックの排除と適切なトラフィックの高速化

1台でWAN最適化だけでなくセキュリティとコントロール機能も実現できるプラットフォームを導入することで、限りない恩恵があります。Richardson Partnersは、スパイウェア、ポップアップ広告やマルウェアなどの不適切なトラフィックを排除して、社内システムに到達するのを防ぐことができます。今では、WebコミュニケーションおよびP2Pファイル共有などのアプリケーションの使用に関するポリシーを作成して実行することができます。その際、柔軟できめ細かい対応により、ビジネス関連のアクティビティに対する個々のユーザーの要求を満たすことも可能です。「我々が実感した最大の改善の1つは、重要性の低いトラフィックをフィルタリングで排除できるようになったことです。フィナンシャル・アドバイザーには、彼らが必要とするものを提供したいと思いますが、一部のオーディオ/ビデオ・ストリーミング・サイトを提供できない場合があります。しかし今は、特定のユーザーや時間帯に応じてサイトを選択的にアクセス可能にすることができます。厳格なアプローチを用いてすべてを停止するのではなく、ストリーミング・トラフィックを管理できるようになりました。」とマッキニー氏は言います。

SGアプライアンスのロギング/レポート機能によって、ネットワークを通過するトラフィックを詳細に理解し、変更や課題が生じた場合、それが問題に発展する前に対処することが可能です。この情報は将来の計画のために特に重要です。「部分的なソリューションは導入したくありませんでした。当社のカスタマおよびビジネスをサポートするのに不可欠な複数の業務を遂行できる製品を検討しました。」と同氏はコメントしています。

まとめ - ブルーコートのソリューションにより、すべてのビジネス・トラフィックを高速化し、セキュリティとコントロール機能も追加。

Blue Coat SGアプライアンスは、Richardson Partners Financialが同社のトラフィックのすべてに対応できると判断した唯一のソリューションでした。その他のソリューションでは同社のトラフィックの約5%しか高速化できませんでした。SGアプライアンスはSSL暗号化トラフィック、ドキュメントの転送、電子メール、Webアプリケーションなどを高速化することができます。SSL暗号化トラフィックは同社のトラフィックのかなりの部分を占め、その割合は増大しています。このため、SSLトラフィックをコントロールし、高速化する機能が不可欠でした。多くのネットワーク・アプリケーションに、50%以上の改善が見られました。

Blue Coat SGアプライアンスは、アプリケーションの遅延を劇的に改善し、さらに、使用帯域幅全体を大幅に削減しました。SGアプライアンスは、ポリシーによって統制されたプロキシベースのテクノロジーにより、WANの最適化に加えてセキュリティとコントロール機能も提供する完全なソリューションです。このアプライアンスは、セキュリティからコントロール、高速化まで、アプリケーション配信に対するRichardsonのすべてのニーズに対応します。このインフラストラクチャにより、同社はコンテンツとアプリケーションに適したきわめて効果的なネットワーク環境を維持しつつ、オーバーヘッドを抑え、将来の成長への対応が可能になります。